

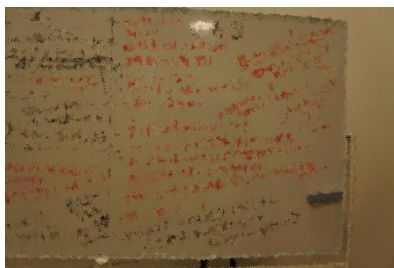
青少年フロア通信

【特
集】



- ・令和5年度B2参画プロジェクト 報告
- ・青少年パフォーマンス発表会2024 報告
- ・B2LAB+ 3月・4月 報告
- ・プレイス図書スタッフの推し本

No
44
2024年7月1日(月)発行



特集



9名の青少年が
プロジェクトに参加しました！

B2参画プロジェクトとは

青少年のみなさんのアイデアや想いを活かして、より居心地の良い青少年フロアを青少年のみなさんとともにつくるプロジェクト

今回のミッション

青少年フロアの中央に位置する
スタジオラウンジを
過ごしやすい空間にする

R6.2.25 館長にプレゼン



▲自分たちでスライドを作成し、発表しました。
みんな緊張していたけど、堂々と話すことができました！

お披露目準備

ラウンジに設置
するPOP作り



A班
(環境整備班)
B班
(物品購入班)
どちらも楽しく
作業していました！

◀友達同士で参加してくれた人も！

ラウンジでお披露目



▲A班はラウンジの使い方のポスターとパンフレットをお披露目。



▲青少年たちからの「椅子が固い」などの意見を踏まえ、B班はクッションと畳着用のマットを購入しました。

3月20日(水・祝)はラウンジを利用しているみんなにプロジェクトの成果をお披露目し、館長からボランティア記録を授与してもらいました！



ボランティア記録授与

▼3ヶ月頑張った成果を認めてもらいました



振り返り会



▲共に頑張った仲間たちと最後のミーティング！

R6.3.20
プロジェクト完遂！

参画プロジェクトに参加しようと思った理由は？

地域のイベントに参加してみたかったからです。

自分の意見を伝えるのが苦手なため、それを克服したいと思い、また様々な経験をしたいと思ったからです。

違う年齢の人と関わってみたかったから。

母に勧められたから。

冬休みひまだったから。

課外活動をやってみたかったから。

友達に誘われて、面白そうだったから。

違う年齢の人と関わってみたかったから。

放課後を充実させたかったから。

ボランティア（課外活動）に興味があったから。

大変だったことは？

メンバーがなかなかそろわない事が多く、打ち合わせがやりにくかったことです。知らないうちに話が進んでいたり...その中で進めるのが大変だった！

役割分担、編集

B2のこのことについて、B2をしらない人々にも知ってもらうためにどうしたら良いのかを考えること。

自分たちが今までやってきたことをプレゼンで発表するのはとても緊張しました。いつも経験しているプレゼンより長くて大変でした。

物品選び

案出しから解決までのプロセスや意見をすりあわせてまとめること

何の商品を買うか決めること。

どんなことに一番やりがいを感じましたか？

自分たちがふだん感じていることを改善できる、形にできることがとても楽しかったです。形にしていく中で、自分たちだけで工夫しながらより良いものにしていく作業（パンフレットのデザインなど）もやりがいをかんじました。

インタビューをして、B2の具体的な改利用の方々が明るく協力的で、最初は初めての人に話しかけるのは怖かったのですが、やってみて意外と楽しかったです。

自分たちが作成したものをプレイスに置いていただけること。

偉い人達に伝わりやすく作るスライドとプレゼン

・意見の出しあい。改善が目的ではあるが、それぞれが意見を出し合い改善策を考えることができ、とても楽しく行えた。

・ポスター制作。趣味で行っているので活かすことができた。

ポスター、アニメーションを作る作業。だれにも代えられない仕事をしているみたいで楽しかった。ポスターのレイアウトをスタッフさんと修正していたとき、デザインが何段階もよくなった。

参画プロジェクトを終えての感想を教えてください

ポスターなど、自分で1からレイアウトを決めて、書く情報を選んで...という経験をしたことがなかったのですごくためになったと思う。できた物をほめてもらってうれしかった

自分たちが作ったものを実際に館長にプレゼンテーションして、配って、形にしていけるのがとても楽しかったです!!とても貴重な体験でした。B2のスタッフさんとも仲良くなれたり、他校の人と会えたのも良かったです。またこういう活動があったらぜひ参加したいです。

中学1年生で初めて課外活動を行いました。中1だけれど経験とすぐく価値のあるものを得られて本当に良かったです。楽しく進められるのも良かったです。メンバー同士の年齢が近かったこともあって同じ想いで取り組みました。

私は同じ学校の子もいましたが、グループ分けをしてからは初めて話した人しかなくて、最初の方は何を話したらいいかわからなかったりしたのですが、グループ活動で毎日集まる機会も多く、だんだん話せるようになってきて嬉しかったです。プロジェクト自体もなんとか成功して達成感があった良かったです。

こうやって自分たちで話し合ったり試行錯誤したりすることはあまりないから、貴重な経験になったし、面白い仲間たちでなにより楽しかった。

想像してたよりも大変でつらかったけれど、同時に達成感もあった。

様々な経験を通し、自分の意見をみんなに伝えることができて良かったと思う。学年の違う子とも話すことができたのでとても楽しかった。

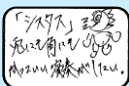
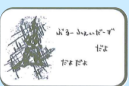
約3ヶ月間行ってきた、みんなとの仲を深めることができてプレイスに関わることができて、自分にとってとてもいい経験になりました!

たくさんの経験ができて良かったです。また、プロジェクトが物として残り、つかわれることにやりがいを感じます。

青少年パフォーマンス発表会2024 実施報告

Date : 2024/3/17/ SUN

理解促進事業として毎年行われている、青少年パフォーマンス発表会。青少年たちのパフォーマンスに会場は大盛況の中、無事に終演しました。今回は、22組の様々な青少年パフォーマーから応募をいただき抽選で8組のバンドと2組のダンスが出演しました。中学生から大学生の出演者同士で自然な交流もみられ、出演した青少年にとっても思い出に残る楽しい一日になったのではないのでしょうか。





▲青少年たちの「B2のおすすめポイント」たくさん集まりました！



青少年フロアを利用する青少年同士やスタッフとの交流を目的として開催しているB2LAB+。

3月・4月は、青少年フロアを利用する青少年たちの顔ぶれにも変化がある時期。新たなB2利用者へ向けて、青少年たちに「B2おすすめポイント」を書いてもらいながら、みんなが普段どのようにB2を利用しているのかなど、たくさんお話ができました。

プレイス図書スタッフの
推し本



一球入魂！一音入魂！一甲子園に響け！
熱援ブラバン・ダイアリー

オザワ部長 / 学研プラス

資料ID 213767940 請求記号 Y 764 オ

この本の主役は一球入魂の甲子園球児、ではありません。

演奏で野球部にエールを贈る吹奏楽部員たち、一音入魂の彼らこそが今回の主役たちです。小学生の時に聞いた応援演奏にあこがれて福岡から大阪の高校へ進学した吹奏楽部員、兄の応援をするために吹奏楽部に入った妹、彼らの物語はまさに青春そのものです。実際に甲子園に出場した9校の応援ストーリーが収録されています。この本を通して甲子園の熱い夏を感じてみませんか？

夏休み期間の
青少年専用日のお知らせ

7月20日 [土] ～ 8月26日 [月]

近隣の中学校・高校の夏休み期間に合わせ各スタジオは青少年専用となります。
青少年以外の方は利用することができません。ご理解とご協力をお願いいたします。



PLEASE FOLLOW US



チェック
チェック～！

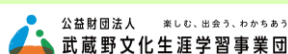
プレイス公式X(旧Twitter)

プレイス公式Facebook

プレイスYouTubeチャンネル



発行：



青少年活動支援担当

〒180-0023 武蔵野市境南町2-3-18

開館時間 9時30分～22時00分

Tel 0422-30-1902 (直通)

水曜休館 (祝日にあたる場合は開館し、翌日休館)

※バックナンバーはHPでご覧になれます。プレイスHP▲

